

「心をあわせて ー子どもたちのためにー」

校 長 染田 祥孝

保護者の皆様には、日頃から松山南高等学校の教育活動に御理解と御支援をいただいておりますことに対しまして、心から感謝申し上げます。

私の娘もこの学び舎でお世話になりましたので、南高の保護者という立場では、私も皆様と同じであります。保護者の方々の想いを大切にしながら、お子様にとって満足度の高い「南高」でありたいと、教職員一丸となって取り組んでいるところです。

親として、当時、願ったことは、大きく3点。

「どうか3年間元気で学校に通い」、「友達に恵まれ」、「将来を見据えた進路決定をしてほしい」ということでありました。自転車で交通事故に遭わないように、人とうまく付き合い社会性ができるように、少しは勉強をして志望大学に合格しますように、と日々念じていました。人生には紆余曲折はつきものであり、思いどおりにいかないこと

のほうが多いのですが、「南高」が持つ伝統の力、それは「のびのびとした校風」であったり、「周りの生徒の学習意欲の高さ」であったり、「大きく包み込み、温かく見守ってくださる先生方の指導」であったりなのですが、その伝統の力のお蔭で、三つの願いをかなえていただきました。南高を卒業して、早くも9年余りが経過しましたが、当時の友達との交流はいまだに続いており、かけがえのない財産となっています。

さて、そのような「南高」で学び、「南高」を創り上げていく主役は、お子様である生徒たちです。それを、学校で見守り、導いていくのが教職員です。家庭で支え、励まし、背中を押していくのが保護者の皆様です。主役が思いっきり、学校という舞台上で活躍できるよう、心を合わせて、お子様の成長を見守ってまいりましょう。今後とも、御協力をよろしくお願いいたします。